

2023年4月19日
株式会社クラレ

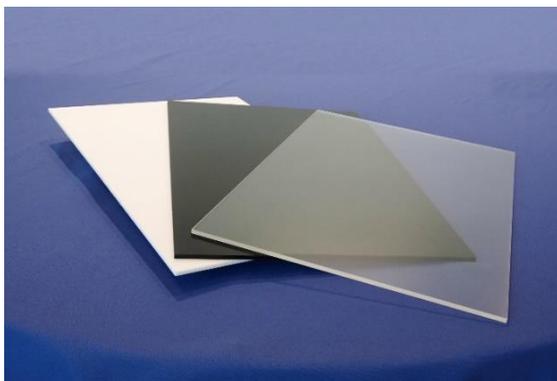
～再生原料の使用で製造工程におけるCO₂排出量を約52%削減～

環境対応型のメタクリル樹脂板〈コモグラス®〉RE を開発

～花王株式会社のスキンケアブランドの店頭什器の一部に採用～

株式会社クラレ(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:川原仁)は、再生原料の使用で製造工程におけるCO₂排出量[※]を約52%削減(当社比)した、環境対応型のメタクリル樹脂板〈コモグラス〉REを開発しました。2023年1月に試験販売を開始し、このたび花王株式会社(本社:東京都中央区、代表取締役社長:長谷部佳宏)のスキンケアブランド「Curél」の店頭什器の一部に採用されました。循環型社会の実現に寄与するサステナブルな素材として提案を強化し、2023年中の本格販売を目指します。

※当データはライフサイクルアセスメント(LCA, Cradle to Gate, ISO14040&14044)のガイドラインを参照し、当社の最新情報を基に算定/検証したものです。この数値はLCAの一貫した値ではなく、原料、ユーティリティの経済的/環境的变化および関連する規制/法律に応じて更新されます。



〈コモグラス〉RE



〈コモグラス〉REが採用された店頭什器
(写真提供:花王株式会社)

1. 開発の背景

- ・ 循環型社会への転換が求められる昨今、再生原料を使用するなど環境負荷の低減に寄与する製品の需要が高まっています。
- ・ 当社は、2020年からメタクリル樹脂成形材料のリサイクルをプロジェクト化し、お客様から回収した端材を当社新潟事業所(新潟県胎内市)で再熔融押出するリサイクルチェーンの構築を進めてきました。
- ・ このたび、原材料に再生原料を使用することで限られた資源を有効活用し、環境負荷低減と社会的ニーズに合致した製品を開発しました。

2. 〈コモグラス〉REの特長

- ・ メタクリル樹脂を加工する際に発生する端材を原料の50%に使用。回収したメタクリル樹脂端材を再熔融し、押出成形した環境対応型のメタクリル樹脂板です。
- ・ 端材を活用することで、モノマー合成およびポリマー重合工程が不要となることから、製造工程におけるCO₂排出量を約52%削減可能です。(当社比)
- ・ カラーは、透明、白、黒の3色。2～5mmの厚さから選べます。

3. 用途展開

製品陳列什器/看板、サイン、ディスプレイ/キーホルダー、アクリルスタンドなどの雑貨、ノベルティ

報道機関のみなさまからのお問い合わせ先 (株)クラレ IR・広報部 小山・鈴木 TEL 03-6701-1076

製品に関するお客様からのお問い合わせ先 (株)クラレ メタアクリル事業部 シート販売部 今宮 TEL 03-6701-1525